2021年4月3日　インド大使館　バガヴァッド・ギーター

・読み：第8章21～28節

・引用：なし

皆さん、おはようございます。お元気ですか、インド大使館に来る時、この辺の桜はいつもいっぱい咲いていましたが、今年は桜が早く終わってしまいました。上野公園はいっぱい咲いていました、逗子の協会の近くハイランドにも桜があります。

バガヴァッド・ギーターの話を続けています。

前の話はジーヴァン・ムクタの話でしたが、その反対、ジーヴァン・ムリタ（生きてるけど死んでる）の話もありました。

もちろん我々の理想ではありません、ジーヴァン・ムリタにはなりたくないですが、ジーヴァン・ムクタになりたいです。

前の話に参加していない人がいると思いますので、前回の話を繰り返します。

ジーヴァン・ムクタの６つの特徴ありましたね。

ジーヴァン・ムクタのしるし６つのポイント

**①Yoga-yukta Atma**

ヨーガ（合一）の状態、一番霊的に高い人とタマス的な人は同じに見えますが、中身は全然ちがいます。

**②DehaSthah api na dehastha**

身体の中にいますけど身体の中にいない、矛盾みたいですけど矛盾ではありません。それについていろいろ説明しました、皆さんの経験もありますが、肉体的にいても心はここにいない、

身体は持ってますけど身体意識はない状態です。

**③Samatvam**

心が静けさの状態、どんな環境に入っても圧倒されていない、侮辱されても褒められても変わらない、心は静けさの状態です。

**④Samdarshitvam**

区別しない、皆さんの中には同じ神様がいます。Unity of existence.

ヴェーダーンタの大きな教えの一つは、全ての存在の本性は一緒です。存在、実在の中に動物、人間、神、机、あらゆるもの、全ての存在、本性は一緒です。

好き嫌いはない、執着はない、嫉妬はない、憎しみもないその状態です。

**⑤Nirmana moha jitasangadoshah**

執着がない、幻惑もない、純粋、とても純粋です。

皆さん私を褒めます、侮辱します、心配もない、期待もない、しても構いません、しなくても構いません。

**⑥Akshyam sukham**

いつも至福が流れます、楽しみがずっと続きます、至福続きます。

ジーヴァン・ムクタ６つのポイントは理想的です。

ジーヴァン・ムクタのしるしは我々の実践です。 信者のため求道者のため我々の目標、人生の目的、基準です、内省することで霊的になります

前回ジーヴァン・ムクタの例を言いました。

**前回のお話**

シュカ・デーヴァは、12歳ぐらいまでお母さんのお腹から出たくなかった。お母さんは大変でした。お父さんが、あなた出た方がいいと頼みますと、シュカ・デーヴァは生まれました。

シュカ・デーヴァはマーヤーがなくジーヴァン・ムクタでしたので、生まれてすぐ森に行きました。アートマンですから、純粋意識ですから、お父さんお母さん関係ない、身体意識ありますとお母さんお父さん関係ありますが、身体意識ないと、どなた兄弟、身体の関係で関係あります。そうしてシュカ・デーヴァは森に行きました。

ヴィヤーサは子供に執着ありますから、息子よ戻ってください、戻ってくださいと追いかけました。池みたい湖に若い美人たち服おいて沐浴して遊んでいました。シュカ・デーヴァとても若かった服なし裸だった、 身体は輝いていました。近くを歩いてましたけど、若い美人たち何も気にしないで沐浴してました。

ヴィヤーサは泣きながら追いかけて、息子よ戻って戻って、ヴィヤーサが近くを通りますとすぐに彼女たちは服を来ました。ヴィヤーサは年を取っていて、ブラフマスートラ、ヴェーダーンタの哲学の有名な聖者でした。

ヴィヤーサは尋ねました。

「娘たちよ、私の息子は通っても反応なかったのにどうして今は服を来たのですか？」

娘たちは答えました。

「シュカ・デーヴァは身体意識がないので、私達も身体意識も出ませんでした。」

インドの田舎の子どもたちは裸ですが、誰も気にしない。裸で遊びに出ます。 子供の身体意識ないので、周りも身体意識がありません、子供は身体意識ないから、恥ずかしくない、シュカ・デーヴァも一緒です。

ここからは次のジーヴァン・ムクタの例です。

**シュカ・デーヴァ**

そしてシュカ・デーヴァは家に戻りました。

ヴィヤーサは息子にヴェーダーンタを教えました。本当に悟った人が教えるのと、お父さんが教えるのとは違う可能性があります。ヴィヤーサはシュカ・デーヴァ言いました。

「シュカ、私はあなたに一生懸命教えましたが、私の教えに混乱がある場合、ジャナカの場所にいって教えてもらいなさい。」

デーヴァは尊敬の意味です。名前はシュカです。

ジャナカはブラフマ・ギャーニでした。リシ達はほとんどバラモンのカーストですが、ジャナカは戦士のカーストでした。ジャナカは高いレベルの悟った人でした。

３つのリシがあります。

**①　Brahma + rishi = Brahmarish 　→　例）Vashistha　ラーマ・チャンドラのグル**

王様が義務について混乱ある場合に相談する人は聖者でした。

家住者の場合は世俗的な執着があるので良い助言ができない可能性があります。

賢い人、執着はなし、欲望はない、とても純粋、とても非利己的です。だから良い助言が来ます。

**② Raja + rishi = Rajarishi 　→　例） Janaka**

王様、戦士のカーストで悟った人がいました。バラモンたちも弟子になって勉強しました。

ジャナカの別の名前は　Videha（身体意識なし）でした。

Vi + deha Vi無　deha 身体意識　執着はなし、欲望はなし

**③ Deva + rishi = Devarshi 　→　 例） Narada**

神様も執着があります、そのために天国に行って楽しみに行きました。目的は楽しみ、欲望があります。バーガヴァタムの中にナーラダの話は結構でてきます。

ヴィヤーサはシュカ・デーヴァに言いました。ジャナカの場所に行って勉強してください。そしてシュカ・デーヴァはジャナカの宮殿に行きました。シュカ・デーヴァは勉強してとても有名になっていましたが、目的はジャナカから勉強したい。

宮殿のガードマンは普通は尋ねますが、ガードマンは、なんの目的で来たのか、シュカ・デーヴァに一週間ぐらい何も聞きませんでした。

シュカ・デーヴァはとても高いレベル、お父さんヴィヤーサはとても有名なので、手厚くもてなすのが、なにもない、食事もない。

普通有名な方だったら、１時間、２時間ぐらい待たせられたら怒りませんか？

ウパニシャッドの話でヤマは３日間ナチケータを待たせました。すぐ行ってナチケータを喜ばせないと危険の可能性があります。ヤマは行って3日間待たせたので３つの願いを聞きました。

シュカ・デーヴァは全然怒らない、幸せの顔、侮辱されても、何も食べてない、大変静かな顔です。

一週間後、突然ジャナカの家臣が来て、シュカ・デーヴァを一週間ぐらい手厚くもてなしました。食事、ベッド、とってもいっぱい楽しみ　シュカ・デーヴァの顔は変わりません。それまでジャナカは一度も現れてなかったです。

前の一週間誰も挨拶していない、次の一週間楽しみいっぱい、そしてジャナカが現れました。なんの目的で来ましたかとシュカ・デーヴァに聞きました。

「お父さんヴェーダーンタを教えましたが、もっと勉強したいならジャナカの場所にいってくださいと言いました。ブラフマンの知識を教えて下さい。」

ジャナカはテストしたいと言いました。踊り楽器、歌いっぱいのコンサートホール、その場所に入って、油いっぱいの器をシュカ・デーヴァにあげました。その場所まわってください、踊り、楽器、歌、すばらしいです。油いっぱいの器から一滴も油をこぼさないで、その場所を７回周ってください。

イメージしてください、周りの興味あり見たくなります、その状態に入らないとわからない、町の道行きますとあちこち見ませんか、普通はそうじゃありませんか、集中して道歩いていますか、普通はないです。全然、目をあちこちいってませんか、とっても気をつけても油が落ちる可能性があります。一滴も油が落ちなかったのでテストはパスしました。

ジャナカは言いました。あなたのお父さん教えることは十分です。私が教えることは何もないです。新しいこと何も教えることはないです。

踊りと楽器いっぱい波動入りますでしょう、シュカ・デーヴァはなかったです。

Samatvam　ジーヴァン・ムクタのしるしです。

**スワーミー・ヴィヴェーカーナンダ**

それから別の例を言います。

シュリー・ラーマクリシュナの生涯読みますと例を使っています。

環境に圧倒されていない、侮辱の例がありました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダは西洋にいってヴェーダーンタを教えました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダを尊敬して褒める人沢山いましたが、批判する人もいました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダの目的は真理を教えることでした。今まで勉強と反対のことを聞いてショックを受ける可能性がありました。あるときみんな参加者スワーミー・ヴィヴェーカーナンダの教えが好きでなかったから参加者は講座の場所から出ていきました。その例もありました。

今まで勉強したことと反対でした。例使います。

イエスの教えと教会の教えは違いもありました。例えば一つ、教会の教えの中に罪人、その状態がありますと天国に行くことはできません。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダは罪のことを言っていなかった。罪人罪人イエスは言ってなかったです。アメリカの信者はほとんどキリスト教だったので、私は罪人というアイデアを持っていました。ヴェーダーンタの教えは本性は純粋です。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダ言いました。

「罪人の話は罪なことです。もしあなた言いますと罪、言いますと罪を犯します。人の本性は純粋です。例えば非道徳的、無知の影響でその状態です。無知を取り除きますとあなたの本性が現れます。」

人の本性は悪くないです。あるとき心は一時的に悪くなりました。本性を理解すれば、みんなは聖者です。無知から執着欲望は出ています。身体、心、感覚を自分と同一視しています。自分の本性を同一視しますとすべての無知はなくなります。それだけで聖者になります。前も聖者、今も聖者、未来も聖者です。罪は一時的です。

その種類話聞いて、とってもキリスト教教会の話と反対でないですか、それを聞いて牧師、神父は好きでなかった。我々の宗教だけ正しい、我々の聖典だけ正しい、スワーミー・ヴィヴェーカーナンダは反対していた。

信仰の数だけ悟りの道がある。あなたの道だけ正しいはヴェーダーンタは信じてない。真理ではない。キリスト教、イスラム教、仏教、ヒンズー教も道です。

狭い人好きではない。ウパニシャッド、ヴェーダーンタいうことはどの道もいいです。目的は一緒、道だけが違います。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダの言うこと、その真理はとても普遍的です。信者オープン、狭くない、一番最初に教えることは、真理、次の言葉も真理、その次も真理、最初から最後まで真理だけ、狭い考えの人は好きではなかった、スワーミー・ヴィヴェーカーナンダのことを批判してました。

その種類だけでなくインドに行って、インドの宗教はヒンズー教は低いレベルの宗教ですから改宗しなければならない。無知の暗闇から知識の光に導かなければならない、インドの宗教は無知、キリスト教は光ですから、そう信じてました。アメリカ人の心は寛大ですから、いっぱい寄付してました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダをみてヒンズー教の方はとても高い聖者が出てます。ヒンズー教のイメージ、間違っていたことを理解して、寄付が減りました。

唯物論者、功利主義　昔とても有名でした。みんな批判してました。だけでなく嫉妬してました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダの話を聞いてみんな集まってました。女性も多かった。従って弟子になった。新聞にもいっぱい批判してました。

スワーミー・ヴィヴェーカーナンダを殺すことも考えました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダを招待して食事に招待して毒を混ぜた。その時、スワーミー・ヴィヴェーカーナンダはフィーリングがありました。飲むのは良くない、ラーマクリシュナのヴィジョンも現れました。それを飲まないでください。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダは何も話さないで、ジーヴァン・ムクタの状態でした。シカゴ講演の後、とても有名です。立ち上がれ目覚めよ　協会でいつも売っています。

参加者2000人ぐらい、スワーミー・ヴィヴェーカーナンダに握手のために走ってきました。参加者の1人がいいました。これほどの美人に囲まれて圧倒されていないのであれば本当の聖者です。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダはそのとおりだったので、後でその人は弟子になりました。

ジーヴァン・ムクタです。とってもみんな褒めている、神様みたい、とても批判して殺したい、

こころはいつも同じです。圧倒されていない。ジーヴァン・ムクタです。

**スワーミー・シヴァーナンダ**

スワーミー・シヴァーナンダジー、ラーマクリシュナの直弟子でした。その時その方はラーマクリシュナ僧院の院長でした。年取っていた。お坊さんたちは信者たちも、シヴァーナンダジーの誕生日を祝いたかった。シヴァーナンダジーはそれを聞いて、私は身体がないですよ。身体があればお誕生日ある、身体がなければお誕生日ない、身体あればHAPPY　BIRTHDAY　TO　YOU　、身体なければ、ジーヴァン・ムクタです。

**スワーミー・トゥリーヤーナンダ**

スワーミー・トゥリーヤーナンダジーのジーヴァン・ムクタの例を言います。

手術　皮膚組織に生じる炎症、糖尿病、皮膚の傷、できもの　糖尿病あるとだんだん大きくなります。お医者さん来て手術します。普通の人だったら寝ています。すごい痛い、話をするのが難しい、苦しみの状態です。トゥリーヤーナンダジーは笑いながら普通の話をしていました。お医者さんが来てマハーラージ、私は背中に問題があるので手術したいですが、あなたは病人みたいではないので見せてくだい。トゥーリヤーナンダジーは背中の服をあげて見せた。大きな傷もっても、どうして話してます、笑ってます、初めてお医者さんの経験、どうしてできますか、オペレーションします。血とか悪いもの出します。とても痛いので普通は麻酔します。

気づきは意識はでない、普通のやり方はそうです。オペレーションします。トゥーリヤーナンダジーは麻酔はいらない、ちょっとオペレーションの前に行ってください、お医者さんは何も薬いれてない、トゥーリヤーナンダジーは話てました、笑ってました。一時間ぐらいオペレーションして全部出して縫合しました。マハーラージ終わりました。OK大丈夫です。お医者さん初めての経験でした。

Dehasthah api nadehastha　身体持ってますけど身体意識ない

その場所から心を引き戻しました。心の意識は身体のすべての場所に広げてます。意識を取り除いています。どのくらい心のコントロールできたらできるか考えてください。ジーヴァン・ムクタです。

**シュリー・ラーマクリシュナ**

誤解の可能性あります。ジーヴァン・ムクタ、執着、怒り、欲張りのしるし出るの可能性あります。あるとき欲張る、執着、怒り　本当は理解がわからなくなります。誤解の可能性あります。例えば　シュリー・ラーマクリシュナは、とてもスワーミー・ヴィヴェーカーナンダをとても愛してました。外からみると執着に見えます。その考えある可能性あります。どうしてそのくらいとてもとても愛していました。スワーミー・ヴィヴェーカーナンダの中に神性な現れそれが基準でした。シュリー・ラーマクリシュナの教えを広げるため教えなければいけない。そのためとても愛してました。シュリー・ラーマクリシュナ食べる時、いろいろお皿、いろいろ種類のカレー、食べるとき少しだけ食べる、食事大好き欲望ある欲張りあるようにみえます。

本当の理由はシュリー・ラーマクリシュナが自分で言ってました。いろいろ種類カレーありますといろいろ種類心向けることできますが、一つだけですとと非二元論的ブラフマンを思い出してサーマディに入ってしまいます。心のコンパスの針は北です。シュリー・ラーマクリシュナの心の針はブラフマンです。強引に引き戻さないと教えることができないのです。サーマーディに入ると、真理、幸せの道を教えることができません。

心はアッギャー・チャクラです。サハスラーラから引き戻してアッギャー・チャクラです。

７つのチャクラあります。ムーラーダーラ、スワーディシュターナ、マニプーラ、アナーハタ、ヴィシュッダ、アッギャー、サハスラーラ

シュリー・ラーマクリシュナの心はいつもサハスラーラにいます。我々の状態考えてください。チャレンジは何ですか、マニプーラからアナーハタにあげるのがチャレンジです。いっぱい霊的実践してあげるのがチャレンジです。シューリ・ラーマクリシュナはサハスラーラからアッギャーに引き戻すのがチャレンジです。

外から見ますと、誤解の可能性あります。刀は普通は鉄で作ってますが、刀を金（GOLD）に変えますと殺すことできますか？　金（GOLD）でつくると刃をシャープにすることできないので、カットができません。

外から見ますと欲望、怒り、執着、欲張りあるように見えますけど、ありません。金（GOLD）でつくってますから殺すことできないのです。

**ホーリーマザー**

ジーヴァン・ムクタの例いっぱいあります。ホーリーマザーとラドゥーの関係、執着いっぱい見えます。その執着がなかったら、ホーリーマザーの心はいつもサハスラーラですので、ラドゥーに挨拶しないと下に降りてこない。下がらないと教えることができません。

他の人は、誤解してます執着している、ラドゥーは弟の娘です。ラドゥーのお母さんは頭おかしかったので、ホーリーマザーがラドゥーの面倒をみてました。

ジーヴァン・ムクタの例の話はこれで終わります。

参考文献)

『シュリーマッド・バーガヴァタム』 スワーミー・プラバーヴァーナンダ 著　　　　　　　　日本ヴェーダーン協会2008

『ウパニシャッド 改訂版』日本ヴェーダンタ協会2016